

小野委員長	<p>それでは定刻がまいりましたので、平成21年第3回新居浜市教育委員会定例会を開催いたします。本日の会議録署名委員は、太田委員さん、栗田委員さんをお願いいたします。</p> <p>新居浜市教育委員会3月の定例会の会期につきましては、教職員の人事異動についての審議、また事務局職員の人事異動についての審議などがございますことから、新居浜市教育委員会会議規則第5条第2項の規定によりまして、会期を本日3月5日から3月31日までとしたいと思いますが、ご異議はございませんか。</p>
全員	はい。
小野委員長	<p>平成21年第2回定例会会議録承認は宇野委員さん、太田委員さんにご署名をいただいております。</p> <p>それでは教育長さんの一般報告からお願いいたします。</p>
阿部教育長	<p>それでは、一般報告を行います。資料の2ページをご覧ください。2月の主な行事についてご報告いたします。</p> <p>6日 第1回新居浜市議会臨時会が開催されました。</p> <p>7日 平成20年度新居浜市保育フォーラムが保護者、保育士、児童福祉関係者の参加を得て開催されました。また、「地域との協働・子育て応援団」と題しての迫田圭子立正大学社会福祉学部教授の講演から、保育園の民営化への取り組みに、教育者としての生きざまを感じさせられました。</p> <p>この日から15日までの期間、第28回新居浜こども美術展が開催され、平面408点、立体380点、書写391点の総計1,179作品が展示されました。平日の学校帰りや勤務帰り、昼休みの合間を利用しての鑑賞者が多く見られました。土日には親子、祖父母と連れ立っての鑑賞者も見られ、入館者は2,775人でした。</p> <p>8日 平成20年度新居浜市PTA連合会研究大会が開催されました。平成21年度から実施される学習指導要領の移行措置の主な内容や学校給食の課題について説明を行いました。講演では「千の風になって」を歌っている秋川雅史さんのお父様・秋川暢宏氏が子育てについて講演を行いました。</p> <p>第3回特別支援教育研修会が開催されました。今年度最後の研修会として、愛媛県立こども療育センター森本武彦先生による、「ADHDを理解するために」と題しての講演と、「目指せ!ポジティブADHD」の著者のあーささんに体験を語っていただきました。また、お二人を囲んでの座談会が参加者にとって理解を深めることができたように思いました。</p> <p>11日 愛媛大学防災情報教育センターとの共催で「防災教育支援</p>

事例発表「2008 in 新居浜」が開催されました。市内の各小中学校の今年度の取り組みの中から、多喜浜小学校の児童が「多喜浜塩田史に見る南海地震」というテーマで5年生が聞き取り調査をした結果を発表してくれました。また、「四国八十八話」を通じた防災教育の展開から、感想文の優秀作文の朗読と表彰が行われました。また、毎日新聞社主催の「ぼうさい甲子園」コンクールの小学生の部で、多喜浜小学校が、地域との連携で創意工夫自主性が素晴らしいとのことで奨励賞が贈られました。

第50回新居浜市民マラソン大会が、16の種目、約820名の参加者で行われました。これらの選手への家族の応援者で、東雲陸上競技場周辺は励ましの声をいっぱい聞くことができました。

13日 平成20年度校区別人権・同和教育懇談会運営委員会(反省会)が開催されました。中学校単位での取り組みが報告されるとともに、参加者をどのような取り組みで増やしていけばいいのかなどの課題が発表されるなど、現実を見据えての課題が述べられていました。

15日 新居浜グローバルパーティー「地球村へようこそ・ワールドカフェ」という催しもたれました。新居浜市や近郊に住まれているさまざまな外国の方々を中心に、文化や言語の違いを紹介してくれました。外の寒さを吹き飛ばす熱気の中で、歌や踊りが紹介され盛り上がり上がっていました。

2008差別をなくする市民の集い「ハート FULL 新居浜」が「わたしの居場所」という演題で、人権啓発劇が上演されました。

18日 教育特区「英語で話そう科」の自主研修会が宮西小学校で開催されました。教育特区としての発表は今回で最後となりました。関係した新居浜小学校・神郷小学校・角野小学校はその都度積極的に授業公開をしていただき、他の学校にも大変参考になったことと思います。これらの成果を、来年度から実施される小学校英語の時間に、生かしてほしいものです。

20日 新居浜小学校飯田理恵教諭、船木中学校ひびき分校加藤博美教諭が愛媛県庁において、平成21年度愛媛県優良教職員表彰を受賞いたしました。

21日から22日 第32回新居浜市長杯争奪中四国近県馬術大会、第11回全国乗馬倶楽部振興協会四国地区乗馬大会が開催され、四国各県より子どもから大人まで約40名の選手の参加のもと2日間で、29競技が行われました。選手の皆さんは素晴らしい手綱さばきで人馬一体となった技が披露されました。

22日 第49回新居浜市公民館研究大会が開催され、公民館活動功労者として22名が表彰されました。また、公民館で取り組んでいる地域主導型公民館の在り方として、神郷公民館、惣開公民館、泉川

公民館の発表と、「これからの公民館とは」と題して、香川大学生涯学習教育研究センター教授清國祐二先生の講演が行われました。

23日 第2回新居浜市議会定例会本会議が開催されました。

25日 第3回小・中学校長研修会が開催されました。

岡山県で開催される第2回春季全日本小学生ソフトボール大会の男子の部に出場する高津ジュニアチームと宮崎県で開催される女子の部に出場する新居浜ラビッツの選手・監督・コーチ等約50名が市長表敬訪問に来られました。落ち着いたなかで、力強い抱負を語ってくれました。

27日 角野小学校の6年生から、卒業していくにあたって、招待給食の案内があり、市長さんと参加いたしました。交流会では「市長さん教育長さんにお聞きしたい」とのことで、役職に就いた目的や夢、仕事の内容、よかった・うれしかった想いなどについて尋ねられました。給食は班員との自己紹介の後、食事をしながら中学生活への想いについて語り合いました。終わりに6年生全員により、リコーダーによるアメージンググレイスの合奏で送られました。心の安らぐひと時でした。

28日 「震災を知らない子どもたちのリーダー研修」が実施されました。市内の小学5年生40名が北淡震災記念公園、神戸市の防災未来館を訪れました。見学では二つの施設の内容が重ならないように特色のいかされた部分の見学が組まれていたため、両館とも新鮮に受け止めることができました。また、見学前に震災に関する話は、「その時・その場」にいた方からの話ただだけに、真に迫るものがあり、児童の心にしみていました。日帰りのため、じっくり学習する時間が取れないという欠点はありませんでしたが、学校代表の児童としては非常に充実した一日であったと思います。

3月1日 「市民にやさしい地域防災活動のリーダーになろう」とのスローガンのもと、消防観閲式が山根公園グラウンドで開催され、市内消防団員733名、参加車両48台で統制の取れた模範実演が紹介されました。普段よりは穏やかな天候であったので、市民の方々も子供連れで多くの方々が参観しておられました。

多喜浜塩田フォーラムが実行委員会や多喜浜公民館の主催で開催されました。会場となった多喜浜小学校体育館には校区の方々をはじめ、興味関心を持つ方々で一杯となりました。

3日から5日 本会議が開催され、10人の議員さんからの質問がありました。主な質問として、学校評価、特別支援教育、学力向上対策、学校給食、受益者負担、ネット上でのいじめ等に関するものがありました。

その他 3月の主な行事予定について報告を申し上げます。

5日 平成20年度企画展「文化教室成果発表会」が15日まで

	<p>6日 福祉教育委員会</p> <p>10日 臨時小中校長会・県立高等学校入学試験11日まで</p> <p>11日 人権のつどい日</p> <p>13日 新居浜工業高等専門学校現代GP地域連携ものづくり活動 評価委員会</p> <p>14日 体育指導委員協議会総会</p> <p>16日 第2回新居浜市青少年センター運営協議会</p> <p>17日 中学校卒業証書授与式</p> <p>18日 県立高校入学試験合格発表、学校医会・園医会総会</p> <p>19日 公立幼稚園修了式・本会議</p> <p>22日 多々良杯空手道競技大会</p> <p>24日 小学校卒業証書授与式</p> <p>25日 公立幼稚園終業式・小・中学校修了式</p> <p>先ほど言いました、震災を知らない子どもたちのリーダー研修に参加した新居浜小学校の子どもさんの感想文を紹介いたします。</p> <p>～感想文紹介～</p> <p>以上で、教育長報告を終わります。</p>
小野委員長	<p>ありがとうございました。何かご質問等がありますか。</p>
栗田委員	<p>教育特区の宮西小学校の研修会に行かせていただきました。本当に素晴らしい授業内容だったと思います。校長先生にもお伺いしたのですが、教育特区で英語の授業を先立ってしていたおかげで、新居浜の小学校英語に対しては、何ら心配がないということをおっしゃってられました。先行で実施している新居浜、神郷、角野、宮西小学校はいいと思うのですが、それ以外の学校の先生方が、このような研修会を活かし、自信をもって授業にあたっていたかと思いました。</p> <p>次に震災に関してですが、耐震補強をしていた所の人が助かったというのを伺っておりますので、耐震工事が早く完成するとういなど感じております。以上です。</p>
小野委員長	<p>その他はございませんでしょうか。質問なのですが、先ほど教育長の一般報告の中で、優良教職員表彰を受けられたとありましたが、これは毎年行われているのでしょうか、また、その表彰の基準やどこから表彰を受けたのかを教えてくださいませんか。</p>
真鍋次長	<p>これは、愛媛県からの表彰で、毎年実施されております。各市町の教育委員会で、日頃しっかり成果のある先生を推薦して、愛媛県がその候補者の中から被表彰者を決定しますので、毎年新居浜市の先生が表彰されるとは限りません。本年度は、新居浜市の2人の先生が表彰</p>

小野委員長	<p>されました。</p> <p>それは県の学校訪問時等に、実際授業を見てから決めるのですか。</p>
真鍋次長	<p>日頃のあらゆる成果を見ての結果だと思います。新居浜小学校の飯田先生は、英語の校内研修で率先してやられた実績を認められ、ひびき分校の加藤先生は、今年度ひびき分校で実施した全国大会で、教務主任として、中心となって頑張られた、そういう所が評価されたのだと思います。</p>
小野委員長	<p>県から表彰されたという事ですね。特に優秀で前向きな先生方を、県や市からも、評価していただきたいと思いますので、よろしく願いいたします。</p> <p>続きまして、報告第1号 専決処分の報告についてお願いいたします。</p>
日野総括次長	<p>はい、資料の7ページをお開き下さい。</p> <p><資料に基づき説明></p>
小野委員長	<p>ありがとうございました。何かご質問はございませんか。</p>
太田委員	<p>資料23ページで、スクールソーシャルワーカー活用事業費が予算化されているのですが、今現在、何人のスクールソーシャルワーカーがどの学校に行くのか決まっているなら教えていただけますか。</p>
高橋次長	<p>スクールソーシャルワーカーにつきましては、1名を雇いまして、不登校対策事業で活用しております。現在あすなろ教室に配置していますが、各学校に行って連携を図っています。そして、発達障がいの子ども等が不登校になることもあるので、発達支援準備室とも連携をして、調整を行っております。この事業につきましては、1名で大体1日4時間程度の週3日くらいの費用でございます。これは国の研究事業です。基本的には単年度事業ですが、継続すれば3か年継続できます。</p>
小野委員長	<p>よろしいですか。他にご質問はございませんか。質問なのですが、義務教育を受けておられる子どもさん1人に、1年間どれくらいの費用がかかっているのでしょうか。国、県、市、合わせてどれくらい、義務教育の子どもさんにかかるのでしょうか。</p>
阿部教育長	<p>中学3年の公民分野の、地方自治のところで、小学生1人あたり、</p>

<p>小野委員長</p>	<p>いくら国が費用を出しているか、小・中・高・大学と出ています。新居浜市はどれくらいなのかはわかりません。</p> <p>こう言いますのは、義務教育ですから当たり前といいながら、権利の主張ばかりが増えてきているように思います。実際に国の税金が子どもさん1人にどれだけ使われて、また、いろいろな人の思いも子どもたちにかかっているという現状の値打ちというものが分かる事も必要ではないかと思いましたが、変な質問ですけれどももさせていただきました。</p> <p>報告第1号 専決処分の報告について、ご異議はございませんでしょうか。ないようですので、承認とさせていただきます。</p> <p>それでは続きまして、報告第2号 専決処分の報告についてご説明をお願いいたします。</p>
<p>日野総括次長</p>	<p>資料27ページをお開きください。</p> <p><資料に基づき説明></p>
<p>小野委員長</p>	<p>ありがとうございました。ご質問、ご意見はございませんでしょうか。</p>
<p>栗田委員</p>	<p>小学校と中学校の耐震計画変更とはどのような変更なのでしょう。</p>
<p>高橋次長</p>	<p>小中学校の耐震工事につきましては、基本的に平成18年から平成22年度までの、5か年で実施する予定となっております。二次診断の結果、学校校舎の中で、コンクリート強度の悪い校舎が何校か見つかりました。その校舎につきましては、現状のピタコラム工法では難しいので、内部から直していく必要があります。そうなりますと、仮設校舎が必要となります。</p> <p>もう1つは、それらの校舎は老朽化している事もあるため、大規模改造と一緒にやれば、費用的に安価になるという事で、平成22年度に、コンクリート強度の悪い学校については、耐震補強工事と大規模改造を一緒にやります。そうなりますと、事業量と費用がかなり増えますので、事業期間を平成24年まで2か年延長することにしたいと思っております。</p> <p>また、川東中学校については、過去に大規模改造をやるうとして、災害等により、延期していたという経過がありますので、川東中学校は全部の校舎の大規模改造をしたいと考えております。</p>
<p>小野委員長</p>	<p>その他ございませんか。別紙の資料ですが、教育費歳出予算の平成</p>

日野次長	<p>20年度は38億円あったと、今ご説明いただきました、資料38ページ、最終的に補正予算を加えると39億、実際に支出されたのが、予算は38億だったけれども、39億余りであったという解釈でよろしいのですね。</p>
小野委員長	<p>はい。</p> <p>わかりました。それではよろしいでしょうか。</p> <p>報告第2号についてご異議がないようですので、承認とさせていただきます。</p> <p>続きまして、議案第4号 平成21年度入学準備金貸付者の決定については個人の情報に関する議案、そして、議案第5号 新居浜市立公民館の運営審議会委員の委嘱については、人事案件でございますので、新居浜市教育委員会会議規則第37条の規定により、この会の最後に秘密会として審議させていただきたいと思っておりますが、ご異議ございませんか。</p>
全員	はい。
小野委員長	<p>それでは異議なしと認めさせていただきますので、まず先に、7その他から説明をお願いしたいと思います。</p> <p>まず(1)第2回新居浜市議会定例会会議日程について、お願いいたします。</p>
池内事務局長	<p>お手元に日程表と、一般質問要旨の通告について書いてある資料がございますが、それについて説明させていただきます。</p> <p><資料に基づき説明></p>
小野委員長	<p>ありがとうございます。続きまして(2)子どもたちの成長を願うについて、教育長をお願いします。</p>
阿部教育長	<p>いろいろ皆さん方にはお世話になりました。主な変更点には下線を入れております。</p> <p>基本方針のところ、「学力」はよくいわれていますが、文科省も体力調査をはじめたということで「体力」「身体づくり」についても入れないといけないのではないかというご指摘がありました。「I 豊かな心と<u>健やかなからだ</u>を育み・・・」のところに入れさせていただきました。それと、「<u>健やかなからだ</u>」の標記だとひらがなが続くので、「からだ」を「身体」と漢字にするのがいいという意見もあります。また後でご意見をいただきたいと思います。</p>

<p>小野委員長</p>	<p>2ページの4行目に昨年から始まった全国体力・運動能力・運動習慣等調査について入れました。また次の項目に感染症予防について入れました。</p> <p>次に、統一して行う学校へ行こうデイについて、色々なご意見があったので、小学校は1週間遅らせて10月8日で提案しております。</p> <p>次に、3ページの学校図書館支援推進事業のところ、西中学校を新たに整備することになりました。</p> <p>次に、学校における取組の所で、中1ギャップの対応の中に、要望がありましたので新たに西中を入れました。</p> <p>10ページの「4 学校教育環境の整備」の耐震補強工事についてですが、「耐震および大規模改造等設計」といいますのは、先ほど高橋次長から説明のありました、2次診断の結果、コンクリート強度が弱く、新居浜市がとってきたピタコラム工法では間に合わないために、耐震補強工事と大規模改造を合わせて行うということです。これは、神郷小（北3棟）、中萩小（南棟）、角野小（中3棟）、別子中、そして川東中（5棟）です。そして、北中学校体育館の改築設計を行います。なお、北中には、太陽光を利用した発電設備を屋根に設置するという方向で進めております。</p> <p>11ページ、学校支援地域本部が主に公民館を中心として作られております。現在、惣開小、浮島小、垣生小、多喜浜小、北中、泉川中、船木中、中萩中、角野中で、取り組まれています。</p> <p>昨年12月の冬休み中に、泉川中の植木の剪定を学校支援地域本部の100名ほどで実施し、また、3月7日には、小学校の植木の剪定や、色々なところの修復、修繕作業をする予定にしています。</p> <p>その方たちと話をしますと、泉川小・中学校を卒業した方々で、「自分は在学中、いろんな迷惑をかけましたが、今自分がやってこられたのは、小・中学校の先生がいてくれたおかげです。」という事で、現在、専門の業者になっている方が、トラックやパッカー車を提供してくれたり、いろいろな技術を学校支援に活かしてくれています。</p> <p>また多喜浜であれば、多喜浜塩田についてや、防災学習などで、子どもの活躍の場を設けていただける等、色々な広がりが出てきていると思っております。</p> <p>以上、子どもたちの成長を願って（案）の説明をさせていただきました。今日決定していただいて、次は3月10日に小・中学校の校長にこれを掲示しようと思っております。</p> <p>始めにもどりますが、基本方針のIの「からだ」の標記について、ひらがながいいのか、漢字がいいのか、意見を聞かせていただけたらと思います。</p> <p>それでは、ただいまの件について、ご意見はございませんか。最近</p>
--------------	--

	は「身体」とはあまり一般的に使わないのですか？
宇野委員	ひらがなはあまり使わないような気がします。
太田委員	ひらがなが続きすぎて分かりにくい感じがします。
小野委員長	漢字にするということは、「身体（しんたい）」と書くということですね。それについてよろしいでしょうか。
全員	はい。
小野委員長	それでは、多数の意見で漢字の方がよいのではないかという事です。他にご意見はありませんか。「子どもたちの成長を願って」について、これでよろしいでしょうか。ご異議ございませんか。
全員	はい。
小野委員長	それでは、「子どもたちの成長を願って」、どうぞよろしく願いいたします。
阿部教育長	次に、不登校対策の取組について、説明させていただけたらと思います。
真鍋次長	お手元の「平成21年度新居浜市教育委員会指定」の資料をご覧ください。 <資料に基づき説明> この資料をたたき台として、3月16日に新居浜市研究指定校の5校の関係者が集まり、実際にどのような取組ができるのか、また必要かについて話し合います。最終的にはここで協議した内容について、市内すべての学校へ伝えていきたいと思います。
小野委員長	ありがとうございました。1年間継続して行うという事ですね。ただいまの説明について、ご質問はありませんか。
栗田委員	小・中学校連携について、資料の3ページにあるように、忌憚のない意見をいただいておりますが、小・中の先生の引継会等を行っても十分ではないというようなことを聞きましたので、本音での話し合いが大事だと思います。「ギャップの中に、埋めるべきギャップと子どもに越えさせるべきギャップがある」という所で、日本の子どもたちは豊かな中で育ちすぎているという状況があるように思います。世界

小野委員長	<p>の学習時間で、日本が1番少ないのに、その勉強がきついと1番感じているらしいです。越えさせるべきギャップという所で、子どもたちももう少し「強く逞しく」という所も必要になってくるのではないかと感じました。よろしく願いいたします。</p> <p>よろしいでしょうか。続きまして、(3) 発達支援準備室事業報告について、お願いします。</p>
高橋次長	<p>お手元の、「発達支援準備室（発達障害早期総合支援モデル事業）事業報告について」の資料をご覧ください。</p> <p><資料に基づき説明></p> <p>発達支援準備室は、来年から発達支援課に移行をしますが、この国のモデル事業につきましては、平成21年度についても研修を実施し、また、巡回相談をもっと充実させたいと思っています。発達支援協議会も今年度と同じ程度開催する予定です。早期発見・早期支援の取組につきまして今後も実施していきたいと思っています。</p>
小野委員長	<p>ありがとうございました。何かご意見はございませんか。</p>
太田委員	<p>ただいまのご説明で、対応がよく分かりました。資料の1ページ目に、相談件数と相談者内訳が出ていますが、これは保護者の方が承諾をして相談を受けるという体制なので、相談者の中に学校の先生が入っていません。実際は、保護者の方はあまり問題を感じておられてなくて、学校の担任の先生が困っているというケースもあるかと思うのですが、先生からの相談を受けるような仕組みはありますか。</p>
高橋次長	<p>はい。その次のページの関係機関の窓口の巡回相談の中で、小学校、幼稚園、保育園の先生から相談を受けております。それからその他相談の中でも、小学校、中学校の先生から、相談を受けております。</p>
栗田委員	<p>相談は、どこの場所でされるのですか。</p>
高橋次長	<p>現在は、家庭に伺う事もありますし、市役所の社会教育課横の部屋も利用しています。</p>
阿部教育長	<p>今年の4月からは、相談室ができますので、そこで行います。</p>
宇野委員	<p>質問よろしいでしょうか。延べ相談件数が302件と多いのですが、スタッフの数は大丈夫なのでしょうか。</p>

阿部教育長	来年は人員が6名になる予定です。
宇野委員	はい、わかりました。
小野委員長	<p>1年間どうもありがとうございました。来年度もどうかよろしくお願いいいたします。</p> <p>それでは、続きまして、(4)平成21年度教育委員会臨時・非常勤職員の公募について、ご説明をお願いします。</p>
日野総括次長	<p>お手元の資料をご覧ください。</p> <p><資料に基づき説明></p>
小野委員長	ありがとうございます。その他ございませんか。
坂本図書館長	<p>図書館から報告をいたします。教育委員さんには、資料をお渡ししていると思います。平成20年度学校図書館支援推進事業についての報告をいたします。平成20年度から、図書館から、各学校の図書館に支援員を4名派遣して、学校図書館の整備を中心にやって参りました。その中で、学校の要望に沿いました大きな改造を、改造中も含めまして小学校14校、中学校1校行いました。現在、高津小学校が改造中です。その他にも、選書のアドバイス、出前お話し会、出前ブックトーク等、様々な形で、学校図書館の支援に関わって参りました。詳しい資料は、お渡しした通りでございます。効果につきましては、昼休みの利用が増加しております。支援員の渡した選書リストによって本を購入して、利用も増えております。また、授業やお話し会等で、図書館を利用する取組が行われるようになっております。</p> <p>当館といたしまして、出前お話し会が52回、団体貸出が9,934冊となっております。</p> <p>平成21年度の予定についてですが、今年度実施できなかった小学校と希望のあった中学校の図書館の整備のために支援員の派遣を予定しています。今年度は、出前のお話し会や、ブックトーク等読書支援を中心に行って参りましたが、来年度から学習支援ということで、例えば百科辞典の使い方とか、調べ学習への資料提供等についても支援していきたいと考えております。各校区の読み聞かせボランティアなどの希望がございましたら、支援員が要請を支援していくということも考えております。</p> <p>次に、学校図書館支援事業の構想をまとめてみました。学習支援、読書支援、教職員支援という事で、やっていきたいと思っております。その中で、公共図書館との連携をしながら、学校が読書活動の充実、学校図書館を活用した学習をしていただけたらと思っております。</p>

	<p>今後の課題といたしましては、やはり人的配置、本当は学校に1人、学校司書がいればという希望があります。また、学校図書館のシステムの構築という事で、コンピューターによる蔵書のデータベース化ができれば、すぐ本も探せる、また学校同士の本の交流などもできると考えております。また、平成21年度につきましては、公共図書館で、調べ学習に対するような本を購入し、各校が必要な時に、こちらからお貸しして、色々な学校が共有してそれを使うというような構想もあります。</p> <p>最後は、移動図書館についてです。4月以降のステーションの見直しを行いました。現在、別子山も含めて27のステーションとなっていますが、学校の昼休み巡回、また高齢者福祉施設、病院といった所など6か所増やして33ステーション巡回する予定です。その代わりに、今は60分停まっているのですが、40分に短縮いたします。4月以降はこのような予定にしております。以上です。</p>
小野委員長	<p>ありがとうございます。何かございますか。</p>
栗田委員	<p>この1年、図書館には頑張っていたいき、ものすごく成果が上がっているのを感じました。図書館改造後、子ども達が50人から100人が図書館を利用しているという、そういう所をもっといろんな方に知ってもらいたいと思います。教育懇談会等で、学校支援員さんがこれだけやっているということを、もっと保護者やPTAにアピールできればと思います。実際に別子銅山記念図書館だけが存在するよりは、こうやって学校に来ていただいているという状況を、もっと市民が知ってもいいのではないかという気がしております。</p>
阿部教育長	<p>今、栗田委員の言われた事ですが、教育委員会のしていることが、市民の方に充分理解していただけていないという現状があります。例えば、地域主導型公民館についても、急遽市政だよりの2月号に掲載いたしました。このような広報の面が不足しているのではないかとということで、市政だよりの5月号から新たな取組をしようと広報相談課と相談しています。</p>
事務局	<p>市政だより5月号から、毎回2本特集コーナーを設けるような形で準備をしております。</p> <p>1つは、教育委員会各課の色々な施策がありますけれども、それを毎月1課ずつ担当して、12か月こんな事業をやっているという紹介の記事です。</p> <p>それともう1つは、18校区ございますので、それぞれの校区のまち自慢・地域自慢というようなものを、各校区持ち回りで1年半をか</p>

	<p>けて実施する予定です。これは市政だよりの1番最後のページに固定すると思います。</p> <p>順番等、具体的なことは今からつめていくのですが、その中で、できるだけ写真や図を使ったり、場合によれば中学生に記者になってもらい、その記事を構成するような手法を使うなど、いろいろ手を変え、品を変えてPRに努めて参りたいと思いますので、またご指導いただけたらと思います。</p>
小野委員長	<p>ありがとうございました。その他はございませんか。</p>
阿部教育長	<p>お手元の資料の中に、世界自閉症啓発デーについての資料があると思います。4月2日を世界自閉症啓発デーに定めて、発達障がいについて、皆で考えましょうという日が決まったそうなのでご紹介いたします。</p>
小野委員長	<p>ありがとうございました。その他、よろしいでしょうか。無いようですので、非公開の審議に入ります。</p> <p>次回の定例会は、来年4月3日（金）14時30分からといたします。</p> <p>これをもちまして、平成21年度第3回教育委員会定例会を一度閉会致します。ありがとうございました。</p> <p>新居浜市教育委員会会議規則第54条の規定により署名する。</p> <p>委員名</p> <p>委員名</p>

